

ひ

ま

ジャンボひまわりが作りだした
村岡町の夏の顔

わ

り

まちぐるみの「ジャンボひまわりコンクール」

真夏の日差しの下、元気いっぱい大輪の花を開くひまわり。ただでさえ大きな花ですが、村岡町では、とびきり背の高い「ジャンボひまわり」が、まちのPRに一役買っています。

7月下旬、村岡町のあちこちですつくと誇らしげに伸びたひまわりを見かけます。8月初旬のコンクールに向け、丹精こめて育てられた「ジャンボひまわり」たちです。

村岡町では平成5年から毎年、町民を対象とした「ジャンボひまわりコ

ンクール」を開催しており、今年で10回目。これまで一番背が高かったものは6メートル4センチもあり、おそらく日本一だとか。まさに、♪屋根より たーかい ひーまーわり、ですね。花の数では1本に336個ついたのが最高。ここ数年、夏の話題としてテレビや雑誌などで紹介されるようになり、とくに放送後は全国からの問い合わせが殺到します。

けれど、昔から村岡町とひまわりに深い関わりがあったわけではありません。きっかけは、町内在住の西谷小市さんという、花好きのおじいちゃんでした。

西谷さんは60歳過ぎから、趣味でひまわりを育て始め、大きく育った花の種を次の年にまく、というようなことを約20年も繰り返して、しだいに背の高いものができるようになったそうです。そして10年前、「どうせなら、みんなで作らないか」と、村岡町に呼びかけ、それに応えた町が



「ジャンボひまわりコンクール」を設定して、町内の全世帯、約2200軒に西谷さんの種が配られました。

家庭で、保育所や学校で、子供も大人も一緒になって、ひまわり作りが始まりました。家の庭や、畑の一角などに植えますが、なにせ背が高いので世話もたいへん。添え木がわりにベランダの手すりを利用したり、足場を組んだり工夫をこらします。毎日の水やりも欠かせません。こうして、上手に大きく育てた44人が名乗りをあげた第1回のコンクールで



「ジャンボひまわりコンクール」では、1本の高さを競う「ジャンボの部」、5本を合計した高さを競う「ファイフの部」、1本についた花の数を競う「多輪の部」の3部門がある。同じ花の種を植えても、よく伸びるものと、花が多くつくものがあるそう。

は、すでに5メートルを超えるものが登場。その後、毎年上位に入賞した花の種を町が分けてもらい、希望者に配布しています。

西谷さんは今年2月に亡くなりま



権兵衛餅

湖月堂 国結店 [H13.4/5(木)新装開店]

田結庄店 兵庫県出石郡出石町田結庄34-1

内堀店 兵庫県出石郡出石町・辰鼓櫓横

出石そば

湖月堂

0120-52-2154

大

元気印16
のまちたち
The town is in high spirits

作

戦

したが、今も、大勢の町民が熱心に取り組んでいます。何度も上位に受賞している伊澤伊佐雄さんもそんなひとり。前年の秋から腐葉土や有機堆肥などで土を肥やし、4月初旬に種をまきます。5月中旬で約20センチ、6月中旬には約2メートルとぐんぐん成長し、天気がよいと1日で10センチ伸びることもあるといいますから、毎日、高さを測るのが楽しみでなりません。水やりはもちろん、花の様子を見て肥料を調整したり、足場を組んだり、落ち葉を集めたり。現在76歳の伊澤さんは、ひまわりを作り始めてから忙しくなったと笑いながら、最高記録突破に向けて今年もがんばっています。

全国にひろがる ジャンボひまわりの輪

さらに、ひまわりパワーは、町内だけにとどまっています。各地からの「わけてほしい」という声にこたえて送った種が、全国に散らばって花開いて

います。大きさに驚いたという感激の声や、どうしたら大きくなるのかなど質問の手紙も届きます。役場の担当者は、「各地で村岡のひまわりが大切に育てられていると思うとうれしいです。西谷さんはまるで「花さかじいさん」ですね」と話します。

昨年の夏には、ひまわりを神戸復興のシンボルの花としていた神戸市のハーバーランドに、村岡町のジャンボひまわりが展示され、ポートアイランドのひまわり迷路にも、ジャンボひまわりの種が使われました。

このとき、最初に迷路に植えた一般のひまわりが大きくならず、急ぎよ村岡町の種に変更されました。そ



ハーバーランドには約80本が展示されました



ポートアイランドのひまわり迷路

れでも村岡で育てると軽く4メートルを超えるひまわりが2メートル前後にしかありませんでした。ひまわりは比較的やせた土地でも育つ丈夫な花ですが、大きく育てるにはやはり土づくりが大切なようです。村岡では他の作物を栽培するなかで得た智恵も、花づくりのヒントになっているのではないのでしょうか。神戸市の団体が主催する「全国ひまわりコンクール」でも、村岡町のひまわりは常にトップクラスの実力を誇っています。

村岡町では、今夏から、町内に3つある道の駅（あゆの里矢田川・村岡ファームガーデン・ハチ北）にジャンボひまわり花壇を設置し、海水浴の行き

帰りなどに訪れる観光客に見てもらったり、記念写真スポットになればと考えています。

ひとりのおじいちゃんの趣味と、町の軽快なチャレンジ精神から生まれた、まちぐるみのジャンボひまわり作戦は、多くの人に新しい楽しみを与えてくれました。そして、コンクールを開催することで、スキー場の町という印象が強烈な村岡町に、新たな夏の顔をつくりだし、全国にジャンボひまわりの輪を広げつつあります。



ジャンボひまわりの種は、毎年、希望者に配布しています。（3月～4月ごろ）。お問い合わせは下記の村岡町企画振興課へ。

●村岡町企画振興課 観光係
〒667-1392 美方郡村岡町村岡390-1
TEL.0796-94-0321 FAX.0796-98-1522

■特選但馬牛焼肉用



ロースあみ焼 1kg
12,000円

モモあみ焼 1kg
6,000円



■特選但馬サーロインステーキ



5枚入り 1枚 約200g
15,000円

3枚入り 1枚 約200g
10,000円



本場但馬牛
いつも「みかたや」をご利用いただき、誠にありがとうございます。
「みかたや」では、ご進物、プレゼントなどの受け付けを始めさせていただきます。いつもお世話になっている方に、あなたの大切な人に本場但馬牛をどうぞ。「みかたや」のこだわりと自信で、皆様にご満足いただける但馬牛をお送りいたします。

地方発送
承ります

但馬和牛肉専門店
みかたや

美方町神水738/美方町農産物等加工施設内
TEL.0796-97-2500 FAX.0796-97-2530
■定休日/毎週火曜日

